



平成20年6月30日

報道発表資料

南海都市創造株式会社

「なんばこめじるし」が開業1周年を迎えました 「南へ南へ」と人の流れを創出

南海都市創造株式会社(社長：亀井康年)では、昨年6月27日、なんばCITY南館の新飲食ゾーン「なんばこめじるし」をオープンしましたが、このたびオープン1周年を迎えました。

「なんばこめじるし」は「堺ラーメン 塩専門 龍旗信」や「天ぷら 大吉」など、主に大阪南部を中心とした地元の人気店13店が集結。これまで多くのお客さまにご利用いただきました。

当社では「なんばこめじるし」の開業により、なんばCITYとなんばパークスの回遊性が高まり、難波地区で「北から南へ」とお客さまの流れができたとともに、同地区の資産価値と収益力が向上したと考えています。

開業1年間の売上高は以下のとおりです。

売上高 約6億1千万円(当初目標 約6億円)



1周年を迎えた「なんばこめじるし」

【ご参考1】なんばこめじるし1周年記念イベントについて

1. 雑誌「あまから手帖」とのコラボレーションイベント

(1) イベント名

あまから倶楽部

(2) 内 容

お客さまを募集し、「なんばこめじるし」全店を貸し切り、各店自慢の料理を召し上がっていただきます。また、料理評論家の門上武司氏をゲストとしてお招きします。

(3) 開催日時

8月3日(日) 12時～15時

(4) 募集人数

250人

(5) 参加費

3,500円(税込み・ビールまたはお茶付き)

(6) 応募方法

お電話でご応募を受付いたします。

㈱クリエテ関西(TEL 06-6375-2363) 担当: 国方(くにかた)

電話受付は平日10時～18時まで。

当選者には追ってご連絡いたします。

(7) 応募期間

6月23日(月)～7月11日(金)

2. 屋台イベントの実施

(1) イベント名

大阪こだわり食材屋台市

(2) 内 容

「なんばこめじるし」や「なんばCITY」の飲食店のシェフたちが、大阪の地野菜などを使用した料理を屋台出店します。

(3) 開催日時

7月20日(日) 11時～19時

7月21日(月・祝) 11時～17時

(4) 場 所

なんばカーニバルモール

【ご参考2】なんばこめじるしについて

1. 名 称

なんばこめじるし

[名前の由来]

「食」をイメージさせる「米」と、難波には江戸時代に徳川幕府直轄の米蔵(難波御蔵)があったこと、覚えやすいこと、個性的で美味しそうなにおいがすること、南側の目印となること、などの意味合いを込めています。

2. 所在地

大阪市浪速区難波中2丁目10番25号

3. 店舗数

13店舗

4. 開業日

平成19年6月27日

5. 総投資額

約7億5千万円

以上